

福工大卒業生の満足度と成長実感



~2022年度「卒業時調査」集計結果

Q:福岡工業大学の教育·研究は満足のいくものでし たか。(5件法)

「満足・とても満足」

•••・分かりやすく丁寧に教えてもらえた

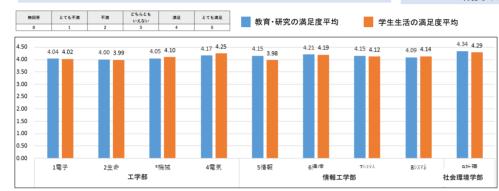
- ・専門的知識が身についた
- ・様々な知識を学ぶことができ、自分の興味のある分野を見つけられた
- ・分からないときに質問できる人や環境が整っています!
- ・興味ある研究ができ、教授からも多くのサポートを頂いた
- ・学生主体で取り組める
- ・整った設備で勉強できた

Q:大学生活を振り返って、学生生活は満足したも <u>のでしたか。(5件法)</u>

「満足・とても満足」



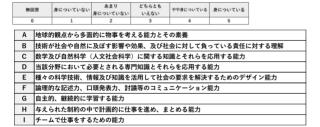
- ・かけがえのない友人を得ることが出来た
- ・一日一日が充実していた。研究、授業、バイト
- ・高校までとは違い、様々な経験ができた
- ・サークル活動がとても充実していた
- ・目標を定め、それに向かって主体的に取りく組めた
- ・山あり谷ありな学生生活ではあったが得られるものがあった
- ・成長できた



教育・研究の満足度および学生生活の満足度につい て、「満足」と回答した割合はそれぞれ90%、85%となっ ており、前年度(同91%、88%)に引き続き高い満足度 が見られます。一方で、全学の満足度平均について前 年度と比較すると、教育・研究の満足度は4.20から4.15 へ、学生生活の満足度は4.21から4.13へと若干ですが 減少が見られ、今後の動向が注目されます。

また、教育・研究の満足度および学生生活の満足度 ともに「満足」「とても満足」の回答者数の割合に学科間 で大きな差は見られませんが、「とても満足」の回答割 合に着目すると、社会環境学部の回答率の高さが目立 つ結果となっています。

Q:入学時と比べて次のそれぞれの力はどのくらい身についたと思いますか。(5件法)

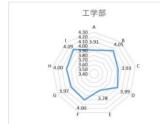


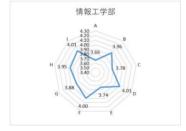
どちらとも

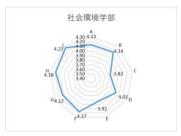
ここでは、本学の教育理念において「修得する知識・能力」としてあげているA~Iの各項目につい て、成長実感をたずねています。全学の実感度平均をみると、高い順に(4.09)、F(4.04)、B(4.03)、 H(4.02)と続き、平均が低い項目はC(3.85)、E(3.79)となっています。GとIの成長実感が高い背景には、 本学が全学展開しているアクティブ・ラーニングの効果が考えられます。

A~Iの9項目平均を学科別にみると、高い順に社環(4.09)、電気(4.08)、電子(4.03)、機械(4.0)となっ ており、システム(3.84)、シスマネ(3.82)、生命(3.75)と比べると、自己評価が高い傾向が見られます。 A~I各項目の実感度を学科別に詳しく見ると、その傾向に違いが見られ、アセスメントプランにお いては学科別DPと照らし合わせながら、学生の学修成果に対する満足度や成長実感に関する指標 の1つとして、本調査結果を活用していきます。









Q:最後に本学へのご意見や後輩へのアドバイス等を自由に記入してください。



意見(原文のまま)

- ・楽しい学生生活でした
- ・福工大進学して良かったです
- ・個工人進生して区がったとす。 ・多くのことを学んだと思うので、これからの人生へ活かしていきたい<mark>・自分が行動すればたくさんの経験ができます</mark>
- とても充実した4年間でした。ありがとうございました。

後輩へのアドバイス****(原文のまま)

- ・友人を大切にしよう。わからないことがあっても協力することで解 決できることがある
- ・課題、レポート等は計画的に取り組んだ方が良いと思います
- ・授業に積極的に参加し、提出物をきちんと出すことが重要

- ・精一杯学生生活を楽しんで下さい
- あきらめずにがんばれ!!
- ・どんな事も良い経験になります
- ・主体的に学ぶ姿勢は自身の成長につながります。社会勉強でもあるので、 勉学に励んでください。
- 後輩へ、コミュニケーション能力を鍛えるべし
- ・知らないだけでいろんな施設あるから利用しよう
- ・福工大で多くのことが学べるので多くのことを学んで社会で活躍できる ように頑張ってください

【卒業時調査について】

本学では、教育・授業改善ならびに学生自身の成長に活かすため、卒業者を対象に、教育・研究の満足度、学生生活の満足度、学生生活を通じて最も積極的に取り組んだこと、入学時と比べて身についたこと等に関する調査を実施しています。本Reportには掲載しなかった設問の回答状況や学科別集計結果、過年度調査結果などは福岡工業大学教育開発推進機構プリジナルサイト>機構の政関ルン教学IR>主は実施調査・アンケート>卒業時間査に掲載していま 新に取り組んだこと、八字時とは、であたっとうにことがに関する場合となっています。 年度調査結果などは<mark>福岡工皇大学教育開発推進機構オリジナルサイト>機構の取扱み>教学IR></mark> 学生の皆さんや本学教職員の皆さんにとって興味深い結果が見られますので、ぜひご参照ください。



■調査実施日:2023年3月20日

- ■実施方法:紙の調査票を配布・回収
- ■調査対象者: 2023年3月学部卒業生(935名)





■回収率:88%(回答者823名)



